

HAMAYOU

発行者 芦屋町ボランティア
活動センター「リード」
発行所 遠賀郡芦屋町中ノ浜 11-6
町民会館 2階
TEL 093-221-1011
発行日 平成 31年 3月 1日

芦屋町ボランティア活動センター通信 108号

あしやまちマーケット 報告

2月3日(日)、芦屋町町民会館にて「あしやまちマーケット」を開催しました。

出店は20店舗で、手作りの商品やリサイクル品が多数並びました。今回特別に「やさしいひろば」にもお願いして、果物・野菜に加えて焼き芋を販売していただきました。↓当日は、あいにくの雨。予報では午前中は降らないはずだったので、降ったりやんだりの天気でした。それでも大勢の方にご来場いただき、閉場間際まで途切れることがありませんでした。

今回は、初めてフリーマーケットと断捨離マーケットを合体して開催しました。

今回、断捨離を目的として出店された方と、事前に断捨離品を持ち込み、引き取りのご連絡をいただいた方は、10件ほどでした。私たちが考えていたより多くて、うれしいです。少しずつ「断捨離」が浸透しているように思います。

断捨離マーケットは不用品を処分し、家の中を整理することを目的としています。単に不用品を捨てるというのではなく、必要な方に購入していただき、その後売れ残った物は、処分を主催者に託すという方法をとっています。

会場内に休憩スペースを設けました



断捨離マーケットに出店された方は、来るときは大荷物ですが、帰りは手ぶらです。少しの時間、会場の雰囲気やお客さんとの会話などマーケットを楽しんで、片付けだけして荷物は置いて帰る。こんな出店の仕方もあるのです。家の中を整理するだけでなく、遊び心で参加してみませんか？ 初めの方とお話しできたり、なつかしい方と再会できたりしますよ。

ボランティア活動センターでお引き取りした品物も当日販売しました。売り上げは今後の活動に役立てます。

残った衣料品は、みどり園に引き取っていただきました。みどり園で仕分けをして、一部はバックやエプロンなど新しい小物に生まれ変わります。

大切にしてきたものは捨てられないけれど、必要とする人に受け継いでもらったり、新たなものに作り変えて使ってもらったりするのであれば、手放すことができるのではないですか。

次回開催は7月を予定しています。それまでに家の中を整理して、断捨離しましょう。

会場内で、ボランティア活動センターとリードぼらんといいあキッズの、平成30年度活動報告展示も行いました。↓
たくさんの方に見ていただきました。



キッズにゅ〜す

あしやまちマーケット報告

「あしやまちマーケット」でリーどぼらんていあキッズは、わたがしを作って販売しました。またボランティア活動センターブースでのリサイクル品販売と、カフェコーナーも手伝いました。

この日のキッズは、初参加者を加えて13名で、大学生と高校生の先輩キッズのきびしい指導の下、役割を分担して行いました。わたがしの設定価格は50円でしたが、最初は販売できるほどのものができずに苦戦しましたが、後半は余裕でした。リサイクル品販売担当キッズは、残り時間が少なくなると「うちも値下げしなくちゃ」と提案。しかし、「値下げしましたってマイクで放送して」と言われて、わたがしとしてしまいました。

マーケットの片付けもリーどぼらんていあキッズは手伝いました。パイプイスを運び、ローラーのついた長机を倉庫に入れ、その後ホールの清掃。次はなんと折りたたみの長机まで、2人がかりで運びました。所要時間は1時間程でしたが、みんなくたくたに疲れてしまいました。

リーどぼらんていあキッズのみんな、お手伝いありがとうございました。



今年、初めてできた男子軍団、仕事してる？
こっちの方に夢中のようだ。仲良くっていいけど



ボランティアコラム 第75回 芦屋町のボランティア現状 廣田芳佳

何度も何度も言いますが、芦屋町のボランティアはすごい！

この度、芦屋町で映画の撮影が行われることが決定し、実行委員の募集がありました。集まったのは、意気のある若・中年層の方。高齢者のボランティアさんが目立つ芦屋町ですが、いわゆる子育て世代やそれ以前の方々。私も参加させていただきましたが、年齢的に、今回は上から数えて3番目くらいでした。みなさん仕事に追われてなかなか地元で活動できていないだけで、ちゃんと存在しています。日頃から活動している証拠に、みなさんやり方を心得ていて、「何かすることはありますか？」とは聞きますが、「どうすればいいですか？」と聞かない方が多いです。どうやるかは自分の経験などから考えて、行動に移していました。

芦屋町のボランティア活動は、子どもたちにも受け継がれていて、多少きつい作業でも大半が嫌がりません。最初は手順を説明しますが、2度目からは「これお願い！」できちんと実行してくれます。そして、年齢が上がるにつれ、作業を先導したり、指導したりもやってくれるようになります。

今回のあしやまちマーケットでも、大学生と高校生の先輩キッズが、子どもたちをリードしてくれました。彼らは、前記の映画撮影にも、サポーターとして参加しています。芦屋町の未来は、大丈夫です！

ボランティア活動センターよりお知らせ

- ❖ワールドカフェ&リーどぼらんていあキッズ修了式
【とき】 3月16日(土) 13:00~
【ところ】 ボランティア活動センター

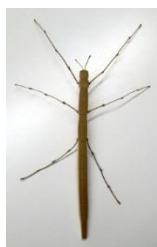
詳細はボランティア活動センターまで ☎093・221・1011

- ★各種教室（見学できます。詳細はお問い合わせ下さい）
 - デジタル写真教室
 - ・ADPC(火曜日 13:00)
 - 福祉支援教室
 - ・芦屋町手話の会 (月4回 水曜日 19:00)
 - ・ハーティネットあいあい視覚障がい者支援 (月2回 木曜日 13:00)
 - 手作り教室
 - ・さくら会〈洋裁教室〉 (水曜日 10:00)
 - ・でんでんむし〈布絵本教室〉 (木曜日 10:00)
 - 英会話教室
 - ・AEGC (木曜日 10:00)

★季節のボラセン★

これなーんだ。本物ではありません。竹で作った虫です。

今回のマーケットに竹細工で出店していた方のいたずらなのか、窓にこれが残っていて、片付け中のキッズが見つくて大騒ぎ！ こんな冬に 20cm くらいの大きな虫がっ！ してやられました。



★編集後記★

あしやまちマーケットの日、「今日は雨は降りません！」と宣言してみたものの、念力通じず(涙) 途中結構降りました。恵みの雨なんですけどね。何も今日じゃなくても・・・前日から天気が心配で、胃が痛かったんですけど、「似合わないよ」と笑い飛ばされてしまいました。けど来場者は多くてうれしかったです。終わってからの焼き芋がおいしかったあ。廣田